

平成 26 年（2014 年）の富士山の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていました。その後、地震活動は低下してきています。火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○発表中の火山現象に関する警報等及び噴火警戒レベル

平成 19 年 12 月 1 日 10 時 13 分	噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）
----------------------------	--------------------

○2014 年の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

萩原遠望カメラ（富士山山頂の東南東約 18km）及び中部地方整備局が朝霧（富士山山頂の西約 14km）富士砂防事務所（富士山山頂の南西約 17km）に設置しているカメラによる観測では、山頂部に噴気は認められません。

・地震や微動の発生状況（図 2～4、図 7、表 1）

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード（M）6.4 の地震以降、その震源から山頂直下付近にかけて地震が増加しました。その後、地震活動は低下してきています。

深さ 15km 付近を震源とする深部低周波地震は少ない状況で経過しています。

火山性微動や浅部の低周波地震は観測されていません。

・地殻変動の状況（図 5、図 7）

GNSS^注連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

注）GNSS（Global Navigation Satellite Systems）とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

この資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、中部地方整備局、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所、山梨県及び神奈川県温泉地学研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。



図 1 富士山 山頂部の状況
(12 月 28 日 萩原遠望カメラによる)

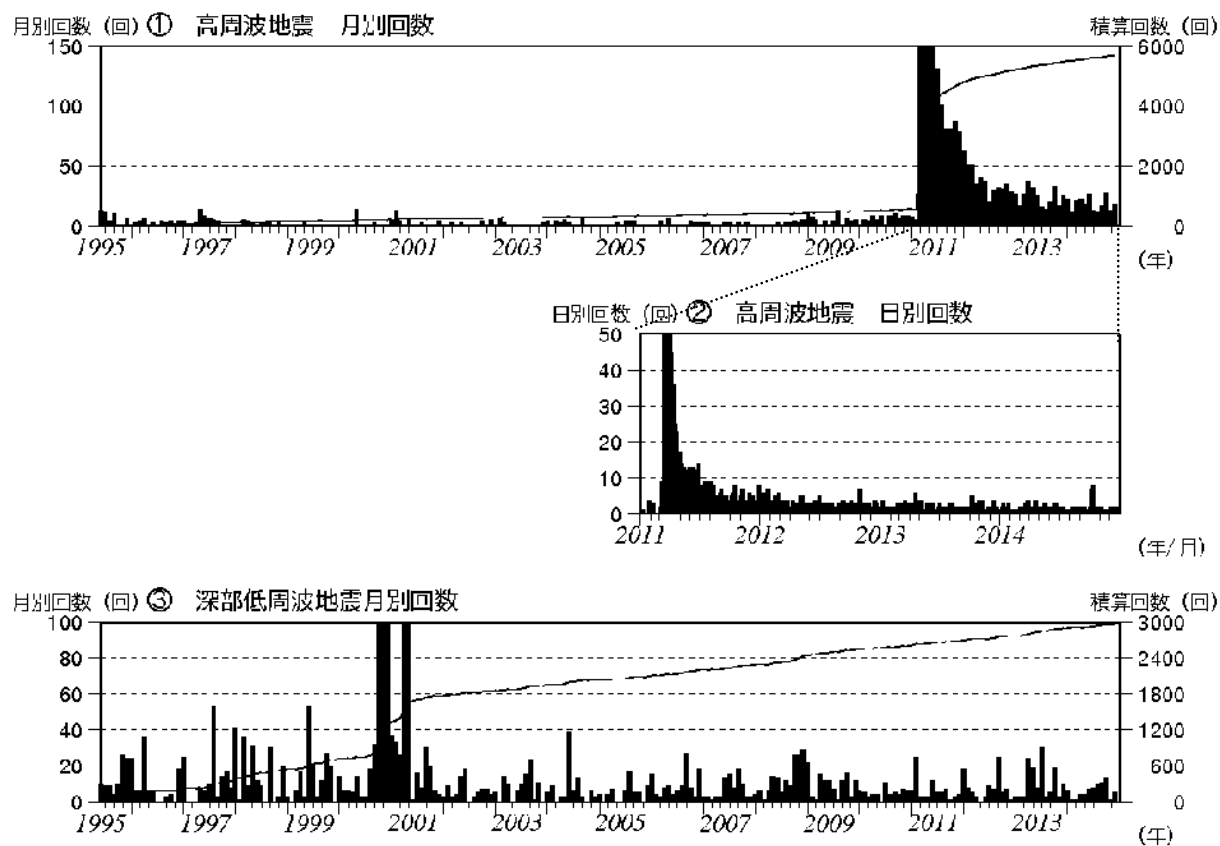


図 2 富士山 月別及び日別地震回数 (1995 年 6 月 ~ 2014 年 12 月)

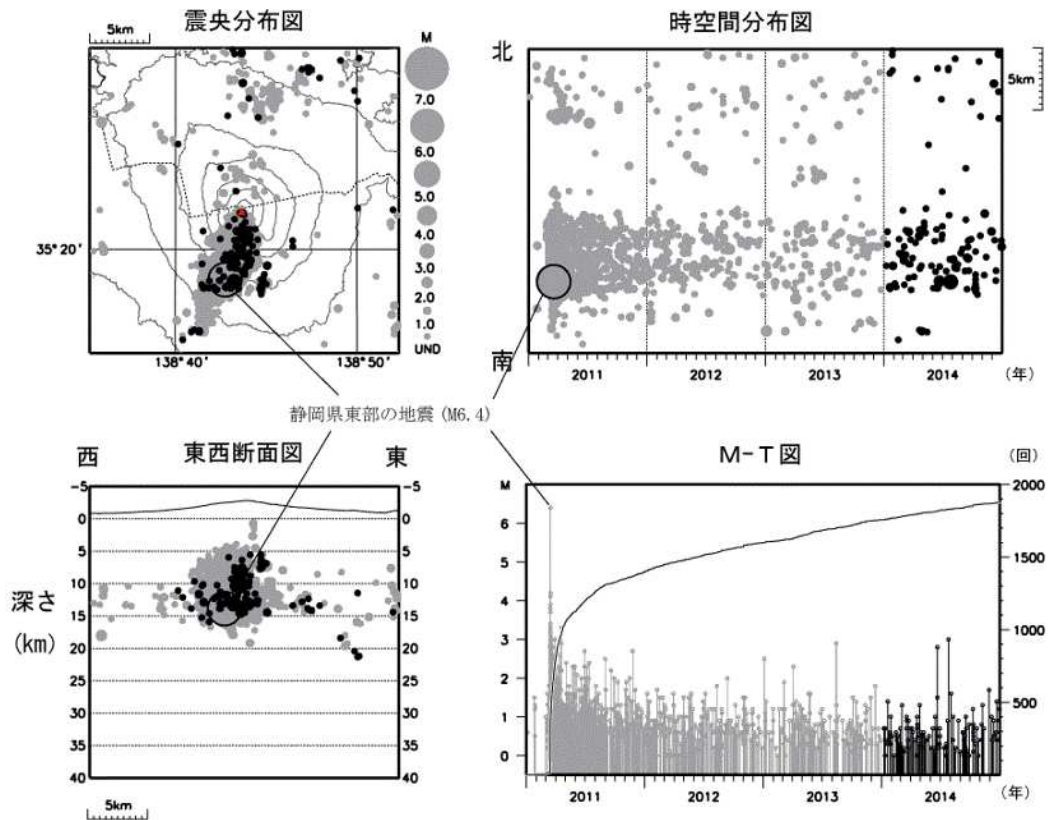


図3 富士山 広域地震観測網による山体・周辺の高周波地震活動

● : 2011 年 1 月 1 日 ~ 2013 年 12 月 31 日 ● : 2014 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日
M (マグニチュード) は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

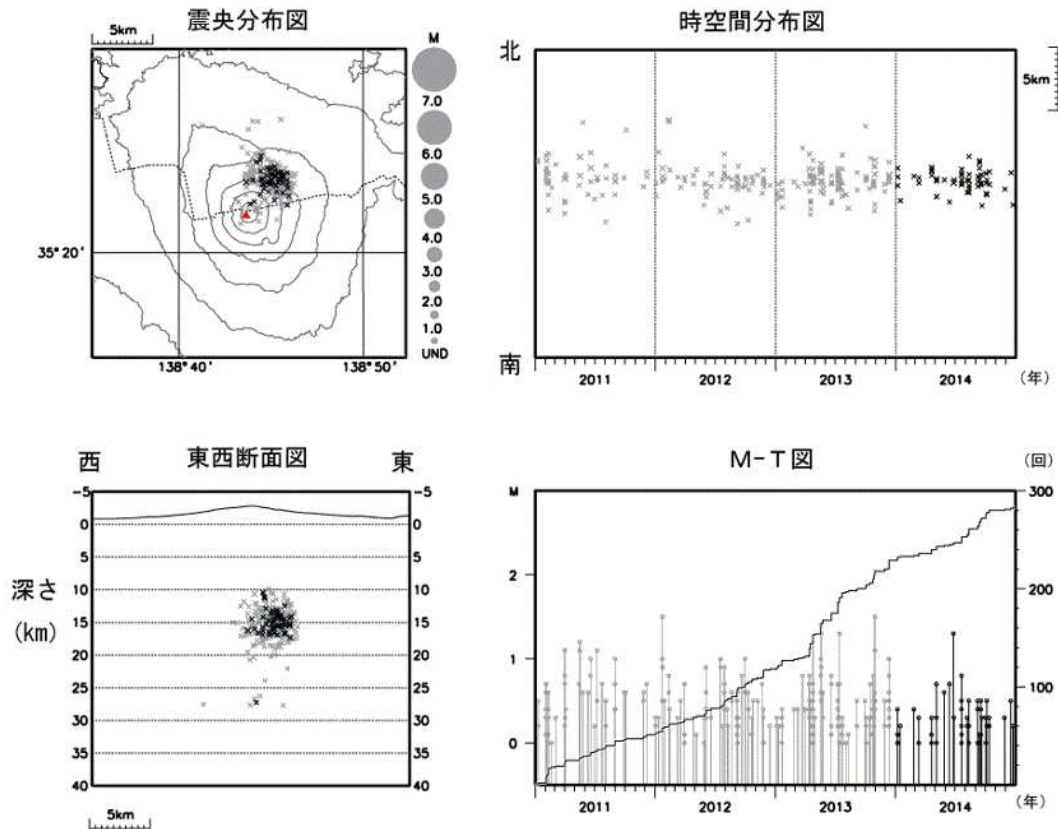


図4 富士山 広域地震観測網による山体・周辺の深部低周波地震活動

● : 2011 年 1 月 1 日 ~ 2013 年 12 月 31 日 ● : 2014 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日

M (マグニチュード) は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

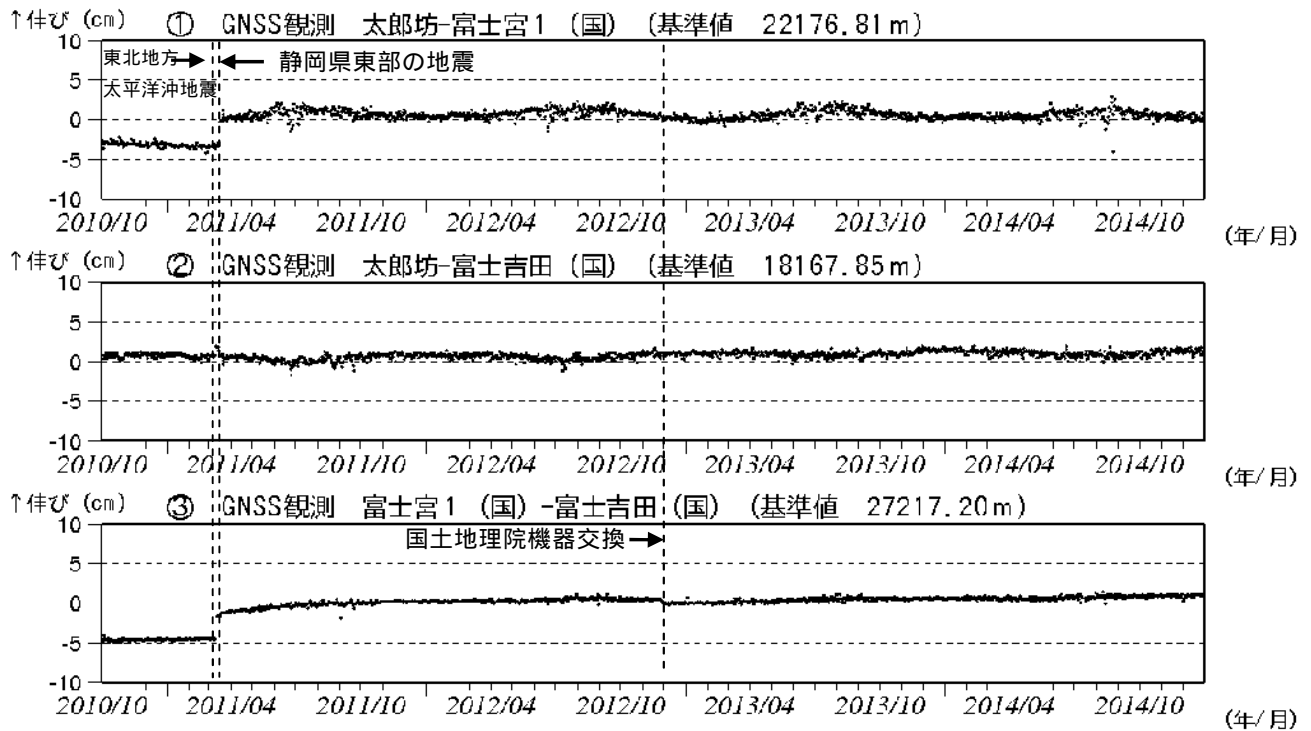


図5 富士山 GNSS連続観測による基線長変化 (2010年10月1日～2014年12月31日)

(国): 国土地理院

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震、及び2011年3月15日に発生した静岡県東部の地震の影響により、データに飛びがみられます。

～ は図12のGNSS基線 ～ に対応しています。グラフの空白部分は欠測を示します。

表 1 富士山 2014 年の日別地震回数 (A:高周波地震 DL:深部低周波地震)

計数基準: 富士山頂上下動振幅が $0.5 \mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 3.0 秒以内 (~ 2011 年 3 月 22 日)防) 富士第 5 上下動振幅が $0.3 \mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 3.0 秒以内 (2011 年 3 月 23 日 ~)

	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL	A	DL
1日	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0
4日	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
5日	0	0	1	0	2	0	0	0	2	2	1	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	2
6日	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0
7日	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	2	0	0	0	2	0	1	0	0
8日	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4	0	0	1	0	0	0
9日	2	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
10日	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	7	0	1	0	0	0
11日	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	2	0	8	0	0	0	0	0
12日	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	1	0	1	0	0
13日	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	3	0	0	2	0	0
14日	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
15日	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
16日	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17日	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	3	1	0	0	0	0	0
18日	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
19日	2	0	0	0	3	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
20日	2	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	6	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
21日	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0
22日	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0
23日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0
24日	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
25日	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26日	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	3	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
27日	3	0	1	0	4	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	4	0	0	1	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	2	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2	0
29日	1	0			0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0
30日	0	0			1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
31日	1	0			1	0			1	0			0	0	1	0			2	0			1	0
月合計	22	6	12	1	21	1	23	4	18	4	26	7	13	8	12	10	17	11	28	13	13	1	18	5
年合計	223	71																						

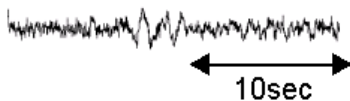
高周波地震
(10~20Hzが卓越する地震)深部低周波地震
(深さ15km付近を震源とし、1~数Hzが卓越する地震)

図 6 富士山 発生している地震の特徴と波形例

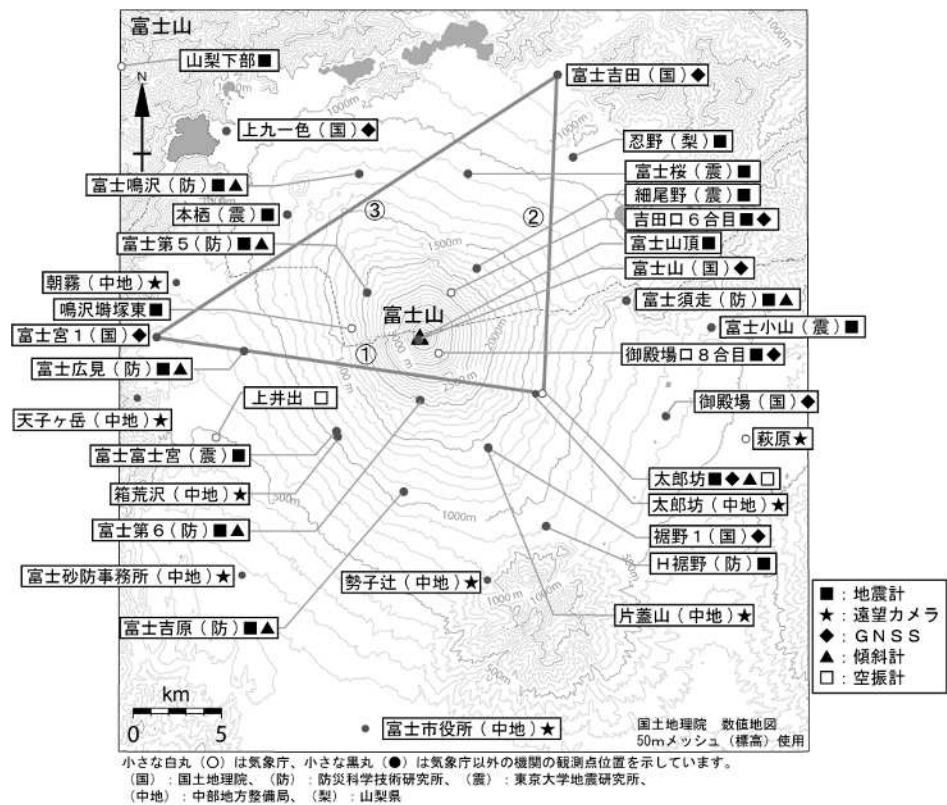


図 7 富士山 観測点配置図
GNSS 基線 ~ は図 5 の ~ に対応しています。

表 2 富士山 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高(m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	富士山頂	35° 21.64′	138° 43.64′	3772	0	1987. 8.25	短周期 3成分 2013.8.29更新
	御殿場口 8 合目	35° 21.24′	138° 44.38′	3235	-1	2002.10. 9	広帯域 3成分
	吉田口 6 合目	35° 23.11′	138° 44.85′	2403	-1	2013.11.1	短周期 3成分
	吉田口 6 合目	35° 23.11′	138° 44.85′	2403	-1	2006.11.20	広帯域 3成分
	鳴沢峠塚東	35° 22.01′	138° 41.11′	1761	-1	2013.11.27	短周期 3成分
	鳴沢峠塚東	35° 22.01′	138° 41.11′	1761	-1	2006.11.20	広帯域 3成分
	太郎坊	35° 19.99′	138° 48.28′	1284	-61	2010.8.9	短周期 3成分
傾斜計	山梨下部	35° 30.05′	138° 32.47′	775	0	1994.7.15	短周期 3成分
空振計	太郎坊	35° 20.0′	138° 48.3′	1284	-61	2011.4.1	
	上井出	35° 18.6′	138° 36.1′	485	1	2009.8.4	
GNSS	太郎坊	35° 20.0′	138° 48.3′	1284	1	2010.8.9	
	太郎坊	35° 20.0′	138° 48.3′	1284	3	2010.10.1	2周波
	御殿場口 8 合目	35° 21.24′	138° 44.38′	3235	3	-	2周波 調査運転中
遠望カメラ	吉田口 6 合目	35° 23.11′	138° 44.85′	2403	4	-	2周波 調査運転中
	萩原	35° 18.6′	138° 55.9′	480		2010.4.1	高感度